

バックホーク用自動点滅ソーラーテールライト 取扱説明書



- ・はじめて使用する前に「ご使用前に」を参照してください。
- ・充電電池を交換する際は＋を正しく入れてください。
- ・使用済の充電電池は誤って飲み込まないように管理し、定められた方法で処理してください。
- ・寿命の充電電池をライトに入れたまま放置しないでください。
- ・取付位置は運転に支障がないところを選んでください。
- ・保管の際は半年に1回は日光に当て充電してください。充電せず長期間、または高温下で放置すると電極が劣化し、液漏れを起こす恐れがあります。

自動点滅ソーラーテールライトの特徴

- センサーが明るさと振動を感知し、夜間走行時に自動点滅します。
- 太陽電池により内蔵充電電池を充電します。
- 静止後も約1分間点滅し続けるため信号待ちなどの停車中も安心です。

重要：ご使用前に

- ・自転車に取付ける前にコインなどでバッテリーカバーを開け絶縁シート（透明）を除去してください。（右図）
- ・バッテリーカバーは「閉まる」の位置まで閉め込んだ状態で使用してください。
- ・はじめに日光下で充電してから使用してください。

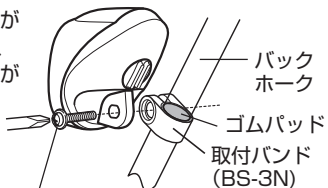
太陽電池について

このテールライトは太陽電池で内蔵充電電池を充電します。

- 注意** 太陽電池部を覆ったり、暗い所へ自転車を置いておくと、充電できずに自動点滅しない場合があります。日光に当て、充電すると元に戻ります。

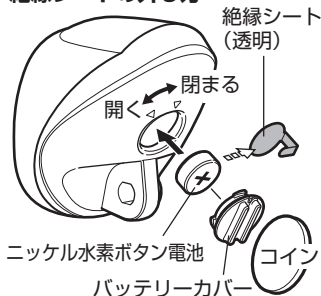
自転車への取付け

1. 取付バンドを右側のバックホークに巻付けます。ゴムパッドは右の表でバックホークのパイプ径に応じて使用・不要を選択してください。
2. 本体を付属のネジで取付バンドに仮止めします。
3. 上から見た時にリフレクター面がまっすぐ後方を向くように(A)、横から見た時にリフレクター面が垂直(B)になるようにしてしっかりと固定します。

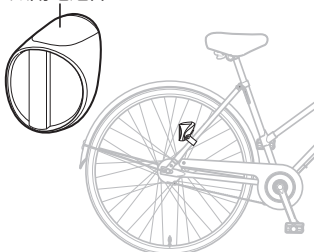


ネジ（推奨締付けトルク：3.5N・m）

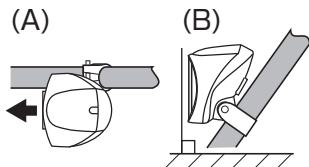
絶縁シートの外し方



太陽電池部



パイプ径	Ø12.7	Ø14	Ø16
ゴムパッド	使用	不要	



お手入れ

レンズについた汚れはこまめに拭き取ってください。レンズの汚れがひどい場合は水もしくは中性洗剤の水溶液を布にしみこませてから拭き取ってください。

- 参考** このテールライトは暗くなって振動を感知すると自動的に点滅します。通常明るい時は点滅しませんが、レンズの汚れがひどいと光センサー受光部に光が届きにくくなるため、明るい昼間でも点滅することがあります。また太陽電池の充電効率も悪くなります。

充電電池の交換

太陽光を十分に当てても自動点滅しない場合は充電電池の寿命です。「絶縁シートの外し方」と同じ手順で交換してください。

- 仕様** 充電電池：ニッケル水素ボタン電池（GP40BVH）※指定以外の電池は使用しないでください。
- 太陽電池：単結晶ソーラーセル
- 点滅時間：約8時間（直射日光下2時間放置後満充電時・連続点滅）